広報 滋賀 県身協（けんしんきょう）

平成26年６月30日

105

12月3日～9日は障害者週間です

平成 26 年度事業計画 …… 2
平成 25 年度事業報告 …… 3
第64回滋賀県身体障害者福祉大会、青壮年部からのお知らせ　他 … 4
第34回日本身体障害者団体連合会近畿ブロック福祉大会
第16回日本身体障害者団体連合会近畿ブロック身体障害者相談員研修会、
第29回障害者による書道・写真全国コンテスト作品募集　他…… 5
わが地域の「がんばり日記」、各地域・団体の活動報告　他…… 6
JRジパング倶楽部入会等 …… 7
障害者福祉センターコーナー…… 8～11
クイズコーナー・編集後記…… 12

滋賀県立障害者福祉センターのご案内

ご利用時間　午前9時30分～正午・午後1時～ 4時30分・午後5時30分～ 8時30分
休　所　日　月曜日（休日を除く）・「休日」の翌日（土曜日・日曜日または「休日」である場合を除く）・12月29日～翌年1月3日・管理者の指定日時
電話　077-564-7327　　ＦＡＸ　077-564-7641
E-mail:webmaster@shiga-fukushi-center.com
http://www.shiga-fukushi-center.com/

～第59回 日本身体障害者福祉大会　しまね大会の様子～　平成26年5月23日 くにびきメッセにて

平成26年度　事業計画

平成26年3月22日(土)に、『平成25年度第4回理事会』および『平成25年度第2回評議員会』を開催し、平成26年度事業計画案・予算案等の審議を行い、全ての議案が原案どおり承認されました。
事業計画概要は次のとおりです。

❖ Ⅰ 基本方針 ❖

国においては、障害者制度改革の一連の法整備として、障害者基本法の改正や障害者自立支援法に代わる障害者総合支援法の制定に続き、昨年6月に障害者差別解消法が制定され、本年1月20日、国連において障害者権利条約が批准されました。この批准により、社会に浸透が図られ、障害分野を超えてあらゆる施策に反映されることが重要となっています。

また、県においては、地域で暮らし、働き、活動することの実現を目指して「新・障害者福祉しがプラン」による着実な推進とともに国の制度改革を踏まえた第3次障害者基本計画に基づく次期プランの策定検討が求められるところです。

こうした中、協会は障害当事者団体として、障害者差別解消法の平成28年4月施行に向けての規程整備等や県の施策検討の動向を注視して、制度・施策上の課題等に的確に対応していく必要があります。また、公益財団法人として、不特定多数の障害の人々の利益の増進に寄与するよう、公益目的事業を一層展開し活動をアピールしながら推進していく必要があります。

このため、関係機関・団体の連携強化により制度改善要望活動・施策提言とともに青壮年部活動の充実や社会参加推進支援活動の推進を図ります。併せて、会員組織内外の障害者や団体との交流、連携等の取組みを一層推進し、障害者福祉の理解と関心を深め、協会の活動の充実と高齢化や会員の減少等課題を抱える地域の活性化の取り組みを図って参ります。

また、県立障害者福祉センターの指定管理者として、経営方針と経営目標のもと、改めて現状の業務内容を見つめ直しつつ中期経営計画の重点項目の取り組み内容に沿って着実に進めます。併せて、障害のある人が身近な地域でスポーツに取り組める環境づくりを進めて参ります。

さらに、協会の事業運営に当たっては経費の削減に心がけるとともに、公益財団法人としてのメリットを活かして基盤の充実を図りつつ効率的効果的な運営に努めて参ります。

社会の変化や福祉を取り巻く環境の変化等に対応して、地域や障害者団体とともに障害者福祉の向上のため積極的に取り組みを進めて参ります。

この基本方針を踏まえて、次の事業計画に掲げる諸事業を実施・促進することとします。

❖ Ⅱ 事業計画 ❖

1　協会の健全な運営

公益財団法人として、法制度に基づき公益財団法人として適正な運営と財政基盤の確保に取り組むとともに、高齢化や会員減少等の課題を抱える地域の活性化と自主的な活動を促進し、障害者福祉の向上と協会の健全な発展に努めてまいります。

2　県立障害者福祉センターの経営と身近な地域でのスポーツの環境づくり

指定管理者として管理代行している「県立障害者福祉センター」の経営については、昨年10月に制定した経営方針と経営目標に沿って、中期経営計画に基づき着実に取り組みを進め、安全、安心を基本に障害者の健康増進や教養の向上、社会との交流促進等に効果的で質の高いサービスの提供に努めます。また、障害のある人が身近な地域でスポーツに取り組める環境づくりと若年層を中心とした参加の推進に向けた取り組みを行います。

3　関係機関・団体との連携強化

障害者福祉施策の推進や課題解決に向けて、関係機関・団体との連携を緊密にして相互の協力支援および情報交換の促進を図るとともに、制度改善要望や政策提言などを積極的に行います。また、福祉関係団体が実施する事業を積極的に周知し、参加促進を図ります。

4　障害者社会参加推進支援活動の充実

障害の有無にかかわらず誰もが家庭や地域で明るく暮らせる社会づくりに向けて、関係団体・機関の協力の下に、障害者の地域における自立と社会参加を推進するため、「身体・知的・精神」の三障害を包括する障害者社会参加推進センターを中心に、事業活動の一層の充実を図ります。

5　身体障害者相談員の資質向上と活動強化

地域の障害者の日常的相談に適切に対応し支援するため、各市町長から任命された身体障害者相談員の資質の向上のための研修の充実と各地域の情報の共有を図ります。

6　身体障害者福祉大会の開催と参加

県の福祉大会の開催や日身連近畿ブロック福祉大会への参加等を通じて、障害者の交流を図るとともに、障害者自らが当面する諸問題の解決をめざし、障害者の自立と社会参加の促進等、障害者の福祉の向上に向けて発展するよう推進します。

7　協会青壮年部活動の充実強化

協会の中核的組織としてリーダーの育成や組織の基盤強化を図るとともに、青壮年部層の社会参加促進のための事業を実施し、活動の充実強化を図ります。

8　顕彰事業

身体障害者の更生援護の功労者や自立更生し模範となる者等の表彰を行うとともに、各種表彰に候補者を推薦します。

9　情報提供活動の充実

障害者への情報の提供と協会および県立障害者福祉センター事業の周知のため、広報誌の発行やホームページ等による各種の情報提供活動を行います。

10　心身障害者扶養共済制度の推進

身体障害者の扶養共済制度の普及を図るとともに適正な取扱事務を行います。

11　JRジパング倶楽部の事務手続き

障害者手帳所持者で男性60歳以上、女性55歳以上の方が加入できる「JRジパング倶楽部特別会員制度」への加入促進を図るとともに、適正な取扱事務を行います。

※平成26年度福祉センター事業計画については、平成25年10月29日(火)に開催した第3回理事会にて承認され、県身協第104号にて事業案内をさせていただいています。

平成25年度　事業報告

平成２６年６月８日(日)に『平成２６年度第１回理事会』、６月２４日(火)に『平成２６年度第１回評議員会』を開催し、平成２５年度事業報告書案・決算書案等の審議を行い、全ての議案が原案どおり承認されました。
事業報告概要は次のとおりです。

事業の実施状況

1　協会の健全な運営

(1)法人諸会議の実施
(2)組織活性化への取り組み
(3)地域活動への協力支援
(4)日本身体障害者団体連合会(以下「日身連」という。)や近畿ブロック連絡協議会への参画
(5)協会自主財源の確保

2　県立障害者福祉センターの運営と身近な地域でのスポーツ環境づくり

(1)県立障害者福祉センターの運営
①利用状況および利用登録状況
ア.　開所日数　281日
イ.　延べ利用者数　74,897人
ウ.　利用者カード発行状況　　(発行件数　141件)
エ.　一時利用者カード発行状況(発行件数　105件)
②センター事業
行事開催事業、更生相談事業、障害者スポーツ指導事業、障害者文化教養向上事業、養成研修事業、広報啓発事業、自主事業等の実施
(2)身近な地域でのスポーツ環境づくり
地域でつながるスポーツの輪推進事業の実施
(3)経営方針、中期経営計画の策定、第三者評価の受審

3　関係機関・団体との連携強化

(1)国、県等に対する制度・施策・予算等に係る要望活動の実施
(2)県の関係機関等が主催する委員会等への参画と障害者の社会参加と自立のための提言
(3)福祉関係団体実施の研修会や講習会等への参加

4　障害者社会参加推進支援活動の充実

(1)「滋賀県障害者社会参加推進センター」の強化と活動の充実
(2)社会参加促進事業の推進

5　身体障害者相談員の資質向上と活動強化

(1)滋賀県身体障害者相談員研修会の開催(2か所　148人)
(2)第15回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会への参加(京都府　34人)

6　福祉大会及び近畿ブロック福祉大会等の開催、参加

(1)第63回滋賀県身体障害者福祉大会の開催(東近江市　776人)
(2)第58回日本身体障害者福祉大会への参加(北海道札幌市　21人)
(3)第33回日身連近畿ブロック身体障害者福祉大会への参加(京都府　34人)

7　協会青壮年部活動の充実強化

(1)青壮年部役員会等の開催
(2)交流研修会の実施
(3)関係団体等が実施する事業への参加

8　顕彰事業

(1)(公財)滋賀県身体障害者福祉協会長表彰(１８人)
(2)滋賀県知事表彰受賞(７人)
(3)日本身体障害者団体連合会長表彰受賞(１人)
(4)滋賀県障害者スポーツ功労賞受賞(１人)

9　情報提供活動の充実

(1)機関紙「県身協」の発行(年４回、各9,000部)
(2)機関紙「日身連」の購買支援
(3)ホームページにより、各種情報の提供

10　心身障害者扶養共済制度の推進

11　JRジパング倶楽部の事務手続き

JRジパング倶楽部特別会員制度への加入促進と適正な事務手続の実施

協会からのお知らせ・報告

第64回 滋賀県身体障害者福祉大会

お知らせ

障害者自らが当面する諸問題の解決と更なる福祉の増進を期して、それぞれの「思い」と「願い」を結集し、それを内外にアピールするとともに、その実現を目指して、「第64回滋賀県身体障害者福祉大会」を開催します。この大会に多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日　時：10月25日（土）午前10時から
場　所：草津市立総合体育館
　　（草津市下笠町161番地）
主　催：公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会
　　第64回滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会
後　援：滋賀県・草津市・守山市・栗東市・野洲市
　　（社福）滋賀県社会福祉協議会
　　（社福）草津市社会福祉協議会
　　（社福）守山市社会福祉協議会
　　（社福）栗東市社会福祉協議会
　　（社福）野洲市社会福祉協議会
運　営：第64回滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会
日　程：式典【知事表彰・会長表彰】
　　大会宣言（案）提案、大会決議（案）提案
　　講演およびアトラクション（予定）

青壮年部からの報告・案内

報告
案内

第46回岐阜県身体障害者青壮年部大会の参加報告

5月18日（日）に大垣市で行われた岐阜県の青壮年部大会には、岐阜県各地から約150人が参加されており、滋賀県から役員3人が参加しました。

式典では協会スローガンや事業報告・活動計画、大会宣言文の朗読のあと、意見発表では3支部の代表の方が障害を克服された経験談の発表がありました。アトラクションでは力強い太鼓の演奏があり、会場は大いに盛り上がりました。

昼食時、岐阜県の役員の皆さんとお互いの青壮年部の活動状況の意見交換を行いました。

平成26年4月からペースメーカや人工関節等を入れた方に対する身体障害者手帳の認定基準が変わります。

お知らせ

医療技術の進歩により、社会生活に大きな支障がなく日常生活をおくることができる方が多くなったことを踏まえ、医学的見地から検討が行われ、身体障害者手帳の認定基準が国において見直しされました。改正の概要は、下記のとおりです。平成26年４月１日以降の申請から新たな認定基準の対象になります。

詳しくは、お住まいの市町の障害福祉課などの担当窓口にお問い合わせください。

	心臓機能障害
対象となる方	ペースメーカまたは体内植え込み型除細動器を植え込んだ方、（先天性疾患により植え込みした方については従来どおり）
平成26年３月まで	一律１級に認定
平成26年４月から	ペースメーカや体内植え込み型除細動器への依存度や日常生活活動の制限の程度に応じて、**１級、３級、４級のいずれかに認定**（植え込み後、３年以内に再認定を行う）

	肢体不自由
対象となる方	人工関節または人工骨頭の置換をされた方
平成26年３月まで	{肩、肘、股、膝関節}　一律４級に認定 {足関節}　一律５級に認定
平成26年４月から	置換術後の経過の安定した時点での関節可動域等に応じて、 {肩、肘、股、膝関節} **４級、５級、７級、非該当のいずれかに認定** {足関節} **５級、６級、７級、非該当のいずれかに認定**

当障害者福祉センターで開催される「第24回夏まつり」に青壮年部として模擬店を出店します。

お知らせ

日時：7月２７日（日）１０時から１４時まで

青壮年部の存在を広くPRすべく、頑張ります！

お手伝いいただける方、遊びにきていただける方、買っていただける方、大歓迎です！

お気軽にお立ち寄りください！！

お知らせ

第34回　日本身体障害者団体連合会
近畿ブロック福祉大会

第16回　日本身体障害者団体連合会
近畿ブロック身体障害者相談員研修会

日　時：10月21日(火)
場　所：国際障害者交流センター「ビッグ・アイ」
（大阪府堺市南区茶山台１丁８－１）

今年度は、「国連・障害者の十年」を記念して厚生労働省が整備した大阪府堺市南区にある国際障害者交流センター「ビッグ・アイ」での開催となります。
詳細は決まり次第、改めて連絡いたします。

第59回日本身体障害者福祉大会（しまね大会）　報告

5月23日(金)に、島根県立産業交流会館「くにびきメッセ」で第59回日本身体障害者福祉大会が開催されました。薫風の澄み切った青空のもと、参加者総数は、約2,600人で本県からは、7地域から50人の参加がありました。

当日は、開会宣言、国歌斉唱の後、大会実行委員長、大会会長のあいさつ、地元島根県知事、松江市長の歓迎の言葉に続き、日身連会長表彰などが行われました。アトラクションでは、石見神楽「久々茂保存会」の「八(ヤ)岐(マタ)大蛇(ノオロチ)」が披露され、会場では、「しまねのお土産販売」なども行われました。議事では、国内法制の課題と展望についての施策協議等について報告後、加盟団体が一丸となって取り組んでいけるよう大会宣言と大会決議を採決しました。

また、今回の式典では、当協会の理事である村井正彦氏(近江八幡市)が、長年にわたる活動を認められ、日本身体障害者団体連合会の会長表彰(身体障害者更生援護功労賞)を受賞されました。心からお祝い申し上げます。

来年度の大会は、平成27年５月26日(火)に宮崎県宮崎市「シーガイア」で開催される予定です。温暖な気候と豊富な食材が魅力の宮崎県での大会に多くの皆様のご参加をお待ちしています。

〔受賞された村井正彦氏〕

第29回　障害者による書道・写真全国コンテスト　作品募集　作品募集

全国身体障害者総合福祉センター(戸山サンライズ)が主催する第29回障害者による書道・写真全国コンテストの作品を募集します。昨年度、滋賀県からの応募総数は43点で、うち書道部門で「銀賞１点」、「銅賞1点」、写真部門で「銀賞１点」、「銅賞1点」が入賞され、コンテスト事務局より表彰状と記念品が贈られています。

◆応募資格　①　「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」のいずれかの交付を受けている方。
②　難病による障害のある方。
③　①または②と同等であると主催者が認めた方。
ただし、当コンテスト各部門において3回以上入賞されている方は審査の対象外とします。

◆募集内容　①書道部門・・・題材は自由です。(硬筆・毛筆とも可)
②写真部門・・・フリーの部(題材は自由)
ポートレートの部(人物を題材とした作品が対象)
携帯フォトの部(携帯電話のカメラ機能を使用した作品。題材は自由)
※応募は各部門１人１作品まで(書道と写真双方の応募は可)

◆作品サイズ　①書道部門　半紙サイズ(約33,3cm×24.0cm)
硬筆はA4サイズ(約21.0cm×29.7cm)
※タテ・ヨコ自由
②写真部門　四ツ切、ワイド四ツ切サイズ
デジタルカメラ作品の場合はA4サイズ(約21.0cm×29.7cm)も可
※タテ・ヨコ自由

◆応募方法　**応募用紙に必要事項を記入の上、作品を添えて下記まで郵送(宅急便可)、または持参ください。**
全国コンテスト事務局への個人での直接応募は審査の対象外です。
必ず下記の応募取りまとめ機関である当福祉協会を通してください。

◆提出期限　９月19日(金)

◆応募作品の提出先および問い合わせ先
公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会
〒525-0072　滋賀県草津市笠山八丁目５番１３０号
ＴＥＬ　０７７－５６５－４８３２
ＦＡＸ　０７７－５６４－７６４１

わが地域の「がんばり日記」

第６回　ふれ愛甲賀風船バレーボール大会

甲賀市身体障害者更生会

「ふれ愛・ささえ愛・笑い愛」をテーマに開催しているこの大会もはや６年目を迎え、年々参加されるチームも増え、県下各地より28チーム約270名余りの方々に参加していただき大いに盛り上げていただきました。最低６名から８名揃えば誰でも申込みできることから、私も県下各地に人脈を通して口込み等で精一杯ＰＲし、彦根市更生会、東近江市厚生会、日野町更生会、湖南市更生会、県身体障害者福祉協会青壮年部、作業所、養護学校の児童生徒、一般各団体等、幅広い参加がありました。

風船バレーボールは、障がいの有無に関係なく老若男女で交流ができ、誰でも楽しめる身近なスポーツですが、今年は、健常者チームにアイマスク着用者を1人つくり、その人を支えることの難しさを体験していただきました。参加者からは、「視覚障がい者の人との関わり方と支える事の難しさを新ためて感じました。」との声が多くあがりました。

温かい甘酒、お昼のカレーライス、忍者鍋等、今年も日赤奉仕団の皆さんや土山風船振興会地域福祉部の皆さんにご協力いただき、大きな事故もなく無事終える事ができました。多くのボランティアの皆さま、市、社協の皆さまに心より感謝申しあげます。

この大会は、支援団体の多く方々に理解をいただき甲賀市あげての大きな大会です。甲賀市身体障害更生会の柱となるイベントとして、もっともっと県下に普及する事を願っていきたいと思っています。

来年度は、平成27年３月１日(日)に第７回甲賀ふれ愛風船バレーボール大会を予定しております。参加されます皆さんと仲間の輪を大きく広げてまいりましょう。

訃　報

長年に亘り野洲市身体障害者更生会会長として野洲市における障害者福祉の振興に寄与された辻村喜兵衛氏が5月21日(水)にご逝去されました。

生前は、滋賀県身体障害者福祉協会の理事として運営にご尽力いただきました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

各地域・団体の活動報告

月　日	主　催	行事内容
4月24日(木)	草津市身体障害者更生会	第4回草津市身体障害者更生会組織検討委員会
4月25日(金)	日野町身体障害者更生会	平成26年度日野町身体障害者更生会通常総会
4月26日(土)	東近江市身体障害者厚生会	平成26年度通常総会
4月28日(月)	湖南市身体障害者更生会	平成26年度定時総会
5月10日(土)	特定非営利活動法人 滋賀県難病連絡協議会	第31回定期総会
5月11日(日)	彦根市身体障害者更生会	第64回定期総会
5月21日(水)	社会福祉法人 滋賀県視覚障害者福祉協会	第1回理事会
5月25日(日)	公益社団法人 滋賀県腎臓病患者福祉協会	平成26年度第4回通常総会
5月26日(月)	近江八幡市身体障害者厚生会	平成26年度近江八幡市身体障害者厚生会総会
5月28日(水)	草津市身体障害者更生会	平成26年度定例総会
5月29日(木)	守山市身体障害者連合会	平成26年度守山市身体障害者連合会総会
6月 7日(土)	甲賀市身体障害者更生会	第10回甲賀市身体障害者更生会記念総会
6月14日(土)	滋賀県障害児者父母の会連合会	第58回滋賀県肢体不自由児者福祉大会
6月15日(日)	大津市身体障害者更生会	第64回大津市身体障害者更生会福祉大会

事務局日誌

平成26年4月～6月

月　日	会議・行事内容
4月 5日(土)	第1回青壮年部幹部会
4月15日(火)	近畿ブロック連絡協議会団体長・事務長会議
4月19日(土)	第1回青壮年部役員会
4月22日(火)	第１回三役会
5月16日(金)	第64回滋賀県身体障害者福祉大会第１回実行委員会
5月22日(木)	日本身体障害者団体連合会第1回定例評議員会
5月27日(火)	第２回三役会
5月30日(金)	第１回監事会
6月 8日(日)	第１回理事会
6月10日(火)	第１回地域でつながるスポーツの輪推進事業実行委員会
6月15日(日)	第２回青壮年部役員会
6月21日(土)	滋賀県身体障害者相談員研修会(彦根市)
6月24日(火)	第１回評議員会
	臨時理事会
6月25日(水)	夏まつり企画検討部会
6月28日(土)	滋賀県身体障害者相談員研修会(草津市)

JRジパング倶楽部入会について

1 会員の特典

◆JRの鉄道･航路を片道、往復または連続で201㎞以上利用する場合に使えます。身体障害者手帳により購入できる普通乗車券以外の一定の特急券･急行券･グリーン券･座席指定券が割引購入できます。

2 入会資格

◆身体障害者手帳の交付を受けている方で、男性は満60歳以上、女性満55歳以上の方が対象となります。(介護者の割引については、第一種身体障害者の介護者のみ同様の割引が受けられます。)

3 年会費

◆お一人様**1,350円**です。(入会金はいりません。)

4 入会手続き

◆詳細およびお申し込みにつきましては、当協会までご連絡ください。

(公財)滋賀県身体障害者福祉協会
TEL：077－565－4832
FAX：077－564－7641

振り込め詐欺に注意!!
オレオレ詐欺、還付金詐欺が急増

すぐに振り込まず、まず事実の確認と相談を!!

MIZUHO
みずほ証券
大津支店 TEL.077-522-5531 〒520-0056 大津市末広町1-1

空調・衛生・管工事
野田設備
滋賀県知事許可 (般-21) 第22660号
〒525-0066 草津市矢橋町39-44
TEL. 077-563-5494 FAX. 077-516-4010
携帯 090-8651-9101

躍進する技術……信頼される技術
電気設備工事
特定建設業 山中電工株式会社
〒520－0837 大津市中庄一丁目17－39
TEL (077) 522－8038
FAX (077) 522－8099

Welcab トヨタレンタカーの福祉車両

TOYOTA トヨタレンタリース滋賀
フリーダイヤル 0120-101-345
http://www.trl-shiga.jp

nakaspo
㈱中山スポーツ

〒520-0863
滋賀県大津市千町1丁目25－25
電話077－534－2525
FAX077－533－2338
http://www.nakaspo.com

障害者福祉センターコーナー

第２４回　夏まつりのお知らせ

第24回　滋賀県立 障害者福祉センター

夏まつり楽

～共に生きる～

出会い・つながり・あふれる笑顔

滋賀県イメージキャラクター キャッフィー

ステージでの催し
- JERRYBEANS（10:15～）
- 草津養護学校の演奏（11:10～）
- 花びより～あかさたな～（11:45～）
- 和楽器演奏集団　独楽（12:35～）
- 大抽選会（抽選券配付13:00まで）

体験と展示
- ビームライフル体験
- クイックマッサージ
- 組み紐体験
- 近隣施設の作品展示
- 福祉車輌・環境対応車合同展示

お楽しみ
- フリーマーケット
- 模擬店
- エコ風船飛ばし
- スタンプラリー

滋賀県イメージキャラクター うぉーたん

JERRYBEANS

花びより～あかさたな～

和楽器演奏集団　独楽

2014年7月27日（日）10:00～14:30

開催の有無について

BBC びわ湖放送（字幕放送をご覧ください）
AM6:30～AM6:35（予定）
AM7:00～AM7:05（予定）

滋賀県立
障害者福祉センター
〒525-0072
滋賀県草津市笠山八丁目5番130号
TEL:077-564-7327
FAX:077-564-7641
URL
http://www.shiga-fukushi-center.com/
E-mail
webmaster@shiga-fukushi-center.com

シャトルタクシー運行表

近江タクシー　リフト付きジャンボタクシー 車椅子2台可能

※料金はバス料金と同等額にて乗車可能

南草津駅西口ロータリー発	10:00	11:00	12:00	13:00
県立障害者福祉センター発	11:30	12:30	13:30	14:30

※南草津駅西口ロータリー乗降場所には係員を配置
※福祉センター乗降場所は車椅子乗降所

帝産バス時刻表

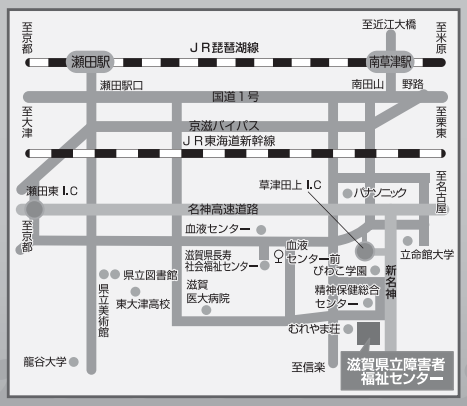
■は臨時直行バス
●は定期バス

行き 南草津駅発　南草津駅6番乗り場 草津養護学校行

●9:27　9:45　●10:46

帰り センター発

●14:15　夏まつり終了後　●15:20



主催：第24回夏まつり実行委員会（構成団体：きょうされん滋賀支部/滋賀県精神保健福祉協会/NPO法人滋賀県脊髄損傷者協会/滋賀県知的ハンディをもつ人の福祉協会/滋賀県立草津養護学校/滋賀県立精神医療センター/滋賀県立むれやま荘/社会福祉法人滋賀県視覚障害者福祉協会/社会福祉法人びわこ学園 びわこ学園医療福祉センター草津/社会福祉法人メイプル滋賀工場/公益社団法人滋賀県腎臓病患者福祉協会/公益社団法人滋賀県手をつなぐ育成会/一般社団法人滋賀県ろうあ協会/障害者の生活と権利を守る滋賀県連絡協議会/公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会/滋賀県立障害者福祉センター）

後援：滋賀県/BBC びわこ放送/KBS京都/NHK 大津放送局/株式会社エフエム滋賀/京都新聞/朝日新聞大津総局/産経新聞社/中日新聞社/毎日新聞大津支局/読売新聞大津支局/滋賀報知新聞社/帝産湖南交通株式会社

協力：滋賀日産自動車株式会社/株式会社トヨタレンタリース滋賀/トヨタカローラ滋賀株式会社/滋賀ダイハツ販売株式会社/滋賀トヨタ自動車株式会社/Honda Cars滋賀東/登録ボランティア

第三期スポーツ教室受講生募集

当福祉センター人気の水泳教室と、今年度新しく始める体の使い方（幼児）教室です！
ぜひお申し込みください！
※先着順ではありませんので、申し込み期間内にお申し込みください。

【スポーツ教室】

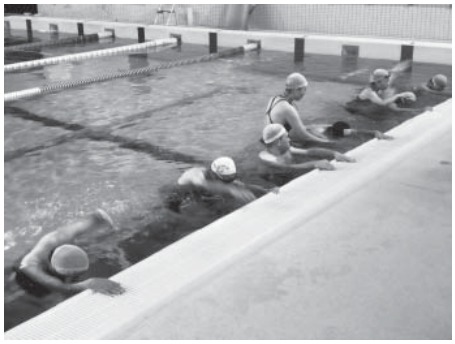
教室名	対象者	教室開始日	開催時間	開催曜日	定員
水泳	障害のある人 （中学生以上～35歳まで） （平成26年4月1日現在）	9月7日（日）	16:30～17:30	日曜日	20人
体の使い方（幼児）	知的・発達障害のある4・5歳児（身体障害除く）（平成26年4月1日現在）とその親（療育手帳保持者または療育教室在籍者）	9月2日（火）	10:00～11:00	火曜日	10組

申し込み期間：7月1日（火）～8月3日（日）までの開所日・開所時間です

※スポーツ教室の受講料は無料です。ただし、スポーツ安全保険料が必要です。

申し込み方法： 所定の受講申込書と健康調査表に必要事項を記入の上、受付期間中に来所、FAXまたは郵送にてお申し込みください。（1教室ごとに提出してください。）なお、受講申込書・健康調査表はホームページにも掲載しています。

教室募集の詳細は、直接当福祉センターまでお問い合わせください。



水泳教室の様子

「障害者のレクリエーションを考える」研修会　参加者募集

あらゆる障害区分の方々に、道具やルールを工夫し、楽しめるレクリエーションを参加者自らが考え、各現場に持ち帰り、障害者の交流や活動に生かしていただくために企画しました。センター指導員の現場での工夫などもご紹介します。多くの方のご参加をお待ちしています。

日　時：9月6日(土)　13:30～
費　用：参加料500円(当日徴収)
定　員：50人(先着順)
氏名・連絡先をご連絡ください

◆ 映画鑑賞会

どなたでも自由に参加していただけます。映画館では、鑑賞の機会が少ない障害をお持ちの方や車いすの方も鑑賞していただけますので、お友達やご家族をお誘いあわせのうえ、お越しください。

日　時：**8月10日(日)**
<1回目>　10:30～12:00　**「プレーンズ」**
<2回目>　13:30～15:05　**「クレヨンしんちゃん バカうまっ！ B級グルメサバイバル!!」**

場　所：当福祉センター　会議室
対象者：障害のある人、ない人
参加費：参加費は無料(当日入場自由)

◆ ヘルシークッキング教室

講義の後、季節の食材を用いて、楽しくお料理を作りましょう！

日　時：**8月9日(土)**
10:00～14:30
場　所：大阪ガスクッキングスクール滋賀
（草津市西大路町5－34）
対象者：障害のある人とその介助者
定　員：18人(先着順)
費　用：受講料は無料
ただし教材費1,500円が必要です。
受付期間：**7月1日(火)～7月21日(月・祝)**

事業・報告

将棋と囲碁のつどい～プロ棋士を迎えての対局指導～（報告）

2月23日(日)に南芳一九段(将棋)、3月23日(日)に山田至宝七段(囲碁)のプロ棋士を迎え、多面差しによる対局指導を実施しました。見学者を含めて80人の参加があり、参加者からは「一手一手が勉強になった」「今後の対局の参考になった」「プロ棋士と対局できて嬉しかった」等の意見をいただきました。また、プロ棋士のアドバイスを参考にしながら参加者同士が対局を振り返ったり考察し合ったりするなど、交流が深まるとともに、棋力の向上にも繋がりました。

県障害者スポーツ大会に向けた練習会【アーチェリー・フライングディスク】（報告）

5月11日(日)に滋賀HITTOアーチェリークラブと滋賀県フライングディスク協会の協力のもと当福祉センターアリーナにて開催しました。アーチェリー競技では、ルール説明や射ち方、姿勢を、フライングディスク競技では、ディスクの握り方と投げ方を中心に丁寧に進めていきました。参加者からは「とても勉強になった」「本番が楽しみ」等の感想が聞かれました。

県大会で成果が発揮できるよう、説明やアドバイスを一生懸命聞き、繰り返し熱心に取り組む姿が印象的でした。

利用者の安全確保へ、職員防災訓練を実施しました。

3月11日(火)、3年前に発生した東日本大震災をもとに、地震により火災が発生した想定で消防署員指導のもと職員防災訓練を実施しました。訓練では、初期消火から消防署への通報、避難誘導まで実践的に行いました。今後もいろいろな事を想定して訓練を行い、利用者の皆様の安全確保に努めてまいります。

新しいエアロバイクが仲間入り！

トレーニング室に背もたれ付きのエアロバイクが新たに1台加わりました。新しいエアロバイクは、片麻痺の方にも使い易く、工夫されたペダルとなっており、足が外れにくくより安定した状態で漕ぐことができます。車いすの方でも安心してご利用いただけますので、トレーニング室をご利用の際はぜひお試しください。

第三者評価の受審結果について

福祉サービス第三者評価を受審しました。
評価結果につきましては当福祉センターホームページ(http://www.shiga-fukushi-center.com/)からご覧ください。
この結果を踏まえ、今後も利用者本位のより良いサービスの提供を目指して取り組んでまいります。

館内 LED 化について

各施設男女更衣室等の照明器具(LED)の改修工事を行いました。当福祉センターでは、順次館内各所をLEDに取り替え節電に取り組んでいます。今年も夏の電力不足が想定されている中、皆様のご協力をよろしくお願いします。

熱中症に注意！～看護師からのコラム～

熱中症の季節となりました。近年は自覚のないまま熱中症になる年配の方が多いようです。

暑さをさほど感じていなくても水分を摂り、室温をこまめにチェックすることが大切です。また、日頃から栄養バランスの良い食事で体力を養い無理をせず適度に休憩を取ることを心がけていきましょう。熱中症は普段のちょっとした心がけで予防できます。早めの対策で熱中症を防ぎましょう。

障害者福祉センターに新しく職員が加わりました!!

みなさん、こんにちは

奥村次長

ご利用いただく皆様の健康の増進および社会参加の促進等のため、その一助となれるよう努力したいと思います。よろしくお願いします。

心地良さを目指して

三田村指導員

いつも温かく声をかけて頂きありがとうございます。日々学んでいる心遣いを大切に、気づいて行動することを意識して頑張ります。

一緒に楽しみましょう

酒井指導員

4月から働かせていただいております。長所の明るさと、得意の水泳を活かして、皆様にスポーツの楽しさを伝えられたらと思います。よろしくお願いします。

明るくイキイキ！

米田主事

4月から事務職員として働かせていただいております。この3月まで指導員として働きながら得た経験を活かし、明るくイキイキと日々の業務に努めてまいります。

元気ハツラツ

波東指導員

皆さんこんにちは。6月から契約職員として働かせていただくことになりました波東元気と申します。名前のとおり元気一杯ハツラツと頑張りますのでよろしくお願いします。

笑顔でこんにちは

吉田事務職員

5月からお世話になっています。イキイキとされている利用者の皆さんとの関わりを大切にし、明るく、笑顔で応えたいと思います。よろしくお願いします。

退職者氏名

次　　長：眞野　滋夫（平成26年3月31日退職）
契約職員：岸本真理子（平成26年3月31日退職）
契約職員：寺田　　秀（平成26年3月31日退職）
事務職員：山本　佳奈（平成26年3月31日退職）

平成 26 年度 7 ～ 9 月　福祉センター　利用カレンダー

7

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
					1	2
△3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	◯23
△24	25	26	27	28	29	30
31						

9

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

□ は障害者福祉センターの休所日です　※7月27日（日）は、第24回夏まつりのため全施設利用できません。
■ は夜間閉所です　△ はプール閉鎖です　◯ はプール夜間閉鎖です

皆様のご利用を職員一同心よりお待ちしております。

クイズコーナー

ご応募頂いた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、クイズコーナーの事務にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

次の①～⑤のヒントを参考にして□の中の故事・ことわざをうめてください。最後に(A)～(E)の文字を順番に並べたものが答えとなります。

□□ ヒント □□

①一方の言いがかりの暴言に対して、他方も負けず暴言で応酬すること。

②天の雲と地の泥は距離に大きな隔たりがあるところから、天と地ほどの非常に大きな違いがあることのたとえ。

③何事でも習い始めた当時の謙虚な気持ち、真剣な態度を忘れてはいけないということ。

④人目につかないところで力を尽くすこと。また、他人のために尽くしても、世に認められないこと、あるいはその人。

⑤一文字だけで千金もの価値があること。

①	う	り					か	い	(A)		ば
②	(B)		で			さ					
③	し	ょ	(C)		わ			べ			ず
④	(D)	ん		し	た		ち	か		も	
⑤	い		じ		(E)		ん				

＊前回のクイズの当選者（応募総数：26 通）

・東　浩子 様（日野町）
・北山　宏 様（近江八幡市）
・種村伸江 様（甲良町）

＊前回のクイズの答え　→　さくらふぶき

①三度目の正直（さんどめのしょうじき）
②開いた口がふさがらぬ（あいたくちがふさがらぬ）
③鵜のまねする烏（うのまねするからす）
④笑う門には福来たる（わらうかどにはふくきたる）
⑤馬の耳に念仏（うまのみみにねんぶつ）
⑥濡れ衣を着る（ぬれぎぬをきる）

《応募方法》

ハガキに住所、氏名、電話番号、クイズの答え、広報誌に対するご感想等をご記入の上、下記までご応募ください。正解者の中から、3人の方に、記念品をお送りします。なお、応募の締め切りは、11月末日までの消印のあるものを有効とさせていただきます。

〒525-0072　草津市笠山八丁目５番 130 号
（公財）滋賀県身体障害者福祉協会　県身協クイズの係　まで

読者からの声！

●更生会に入会させていただいて、１年半がたちました。色々なスポーツ、特にグラウンドゴルフなどに参加させていただき、楽しく暮らしています。（甲賀市･男性）

●色々な活動をされている様子がよくわかります。しかし、人口の比率の関係上どうしてもイベントの内容が県南部にかたよっているように感じます。（長浜市･女性）

●広報を図書館で取得しましたが、色々な活動、行事をされていることがわかり、参考になりました。（彦根市･男性）

●オリンピックもあり、たくさんの方々が参加され、メダルをとられました。障害があっても夢に向かっていくことは、とても素晴らしいと思います。本人の声もたくさん伝えてほしいです。（守山市･女性）

●私は近江八幡市厚生会の理事をさせてもらっています。いろんな行事に参加しておりますが、楽しい一日を過ごしております。（近江八幡市･男性）

●「わが地域のがんばり日記」を拝読し、皆さん頑張っておられるんだな･･と時々弱音をはく自分に言い聞かせたいと思います。（甲賀市･女性）

原稿募集

次号（第106号、10月1日発行）に伴う**原稿締切日は8月17日（日）**とさせていただきますので、よろしくお願いします。

毎週金曜日はノーマイカーデーです！

ワンコインエコパス(※)を使って週に一度はエコ通勤を！

※毎週金曜日に１乗車100円で「バス：県内全域／鉄道：近江鉄道全域」が利用できる証明書です。詳しくは滋賀県交通政策課ホームページをご覧ください。

びわこ京阪奈線（仮称）鉄道建設期成同盟会･琵琶湖横断エコ交通推進協議会

編集後記

今年も、もう半分が過ぎますね。時の流れの速さに少々あせりを感じているこの頃です。皆様は、いかがお過ごしでしょうか？

４月から消費税率が８％に上がり、消費動向等は思ったほど大きな反動はなかったようですが、買い物をする度に「やっぱり３％は大きいなあ」と感じている私です。

さて、「滋賀県身協」（第１０５号）ができあがりましたのでお届けします。

平成２５年度の事業報告･決算および平成２６年度の事業計画･予算についても理事会･評議員会で承認をいただき、無事スタートをきることができました。不特定多数の障害のある方々への利益の増進に寄与する公益目的事業を一層展開できるよう、地域や団体の皆様のご支援･ご協力をいただきながら、業務に取り組んで参ります。

次号（第１０６号）の広報誌は、１０月１日に発行します。県立障害者福祉センターの最大行事である「夏まつり」の様子や「青壮年部交流会」の様子などをご報告する予定です。

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃、うっとうしい毎日ですが、気持ちだけはさわやかに過ごしましょう。

（編集子）

編集発行　公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会　会長　中村　裕次　　滋賀県立障害者福祉センター　所長　山脇　治
〒525-0072　草津市笠山八丁目５番130号　電話：077-565-4832　FAX：077-564-7641
E-mail：info@kenshinkyo-shiga.com　http://www.kenshinkyo-shiga.com

印刷：社会福祉法人 いしづみ会　指定障害者サービス事業所 いしづみ